

みなさまの声を取り入れるためアンケートを実施しました

第二次かごしま都市マスタープラン（仮称）策定に先立ち、都市づくりに関する市民のみなさまのご意見を把握し、その意見を踏まえたプラン策定を行うために実施したものです。

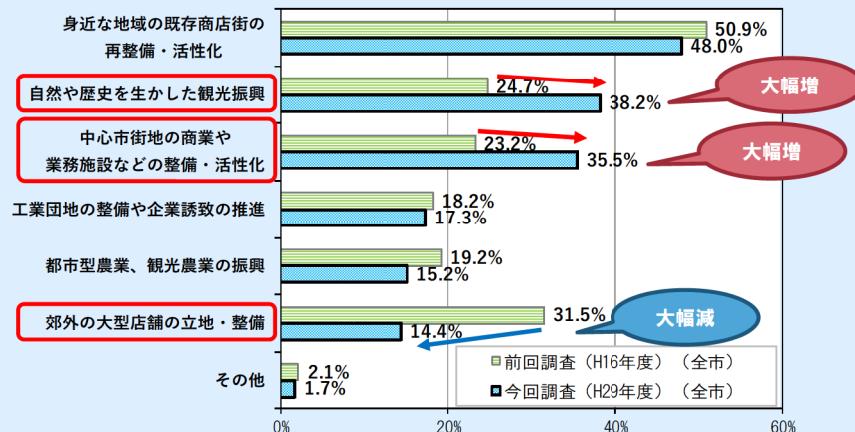
対象者	市内に居住する満16歳以上 6,000名（15地域・地区別の人口に基づき無作為抽出）
方法	配布⇒郵送、回答⇒郵送及びWeb
期間	2017年11月6日～24日（19日間）
回収状況	回収総数：2,681票（回収率44.7%） うちWeb回収数：162票（回収総数の6%）

■アンケート調査結果

全体的な傾向は、概ね、前回調査（H16年度）と変わっていませんが、**自然や歴史を生かすとともに、郊外の大型店舗の立地を抑え、中心市街地や支所周辺など身近な地域の拠点性を高めることを望む傾向**が見られました。

Q. 活気あるまちづくりとして、優先的な取組みを望むのは何ですか？

※複数回答可の設問であるため、合計は100%を超える



かごしま都市マスタープラン

Kagoshima Urban Planning Master Plan News Letter

ニュースレター Vol. I 2019.8

Topic

第二次
かごしま都市マスタープラン（仮称）
の策定に向けた検討を始めました。

鹿

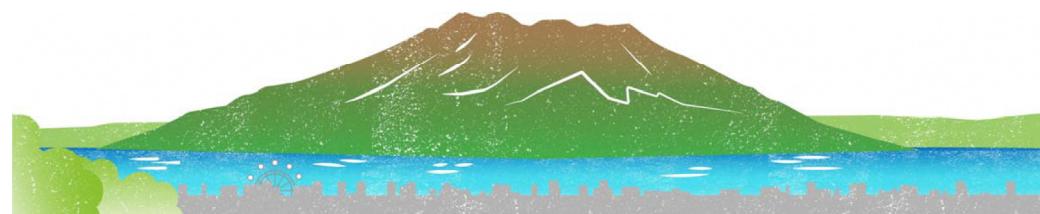
児島市では現在、「第二次かごしま都市マスタープラン」（仮称）の策定に向け、今後、鹿児島市をどのような都市にしていくのか検討を始めました。2021年度末までの策定を目指し、「かごしま都市マスタープラン策定協議会」で検討を進めるとともに、市民のみなさまにもご参加いただける「シンポジウム」や学生を対象とした「ワークショップ」の開催を予定しています。

みなさまのお知恵をお借りしながら、より良い都市マスタープランと一緒に作り上げていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

鹿児島市 都市計画課

INDEX

- ① 都市計画とは
- ② 都市マスタープランとは
- ③ かごしま都市マスタープランの策定って？
- ④ みなさまの意見を取り入れて策定していきます



① 都市計画とは

都市には、大勢の人が集まり生活をしています。その都市を安全で魅力あふれる空間にしていくためには、まちづくりにおける一定のルールが必要です。

都市計画とは、“土地をどう使うか”、“道路、公園、下水道などの都市施設をどのように配置するか”などのルールを定めることによって、計画的なまちづくりを行うものです。



■土地利用（市街地と桜島）



■都市施設（中央公園）



■市街地開発事業
(中央町 19・20 番街区)

② 都市マスタープランとは

都市計画は、その目的の実現に多くの時間を要することから、中長期的な見通しをもって定められる必要があります。そこで、中長期的な視点から都市の将来像を明確にし、その実現に向けた大きな道筋を明らかにしておくことが「都市マスタープラン」の役割となります。

「かごしま都市マスタープラン」は、鹿児島市総合計画や県が定める都市計画区域マスタープラン等に即し、地域に密着した観点から、まちづくりの将来ビジョンや地区別のるべき市街地像等の都市計画の基本的な方針を示します。具体的な都市計画はこの計画に沿って定めます。



■第五次鹿児島市総合計画

第五次鹿児島市総合計画では「総合計画期間内のまちづくりを考える上で生かすべき本市の特性」として以下の事項を示しています。これらは本市の全般的な特性として、今後の都市づくりにも反映させていきます。

- 愛着や誇りにつながる個性あふれる歴史や文化
- 東アジアに近接する陸・海・空の交通結節点
- 多彩で豊かな自然と多様な都市機能の集積

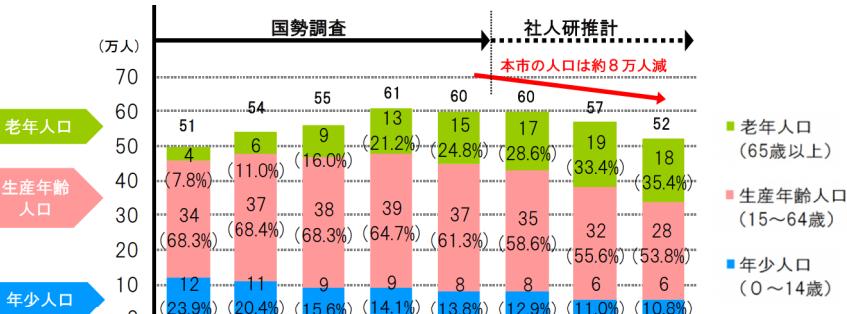


③ かごしま都市マスタープランの策定って？

鹿児島市では、2001年3月に「かごしま都市マスタープラン」を策定しており、市町合併後の2007年3月に改訂を行ってきましたが、策定当初の目標年次（2021年度）を迎ようとしていることから、社会情勢の変化などを踏まえて、全面的な見直しを行います。

■人口の現状と将来予測

鹿児島市の人口は2010年までは増加してきましたが、2015年は約60万人に減少しました。さらに少子高齢化が進行しています。



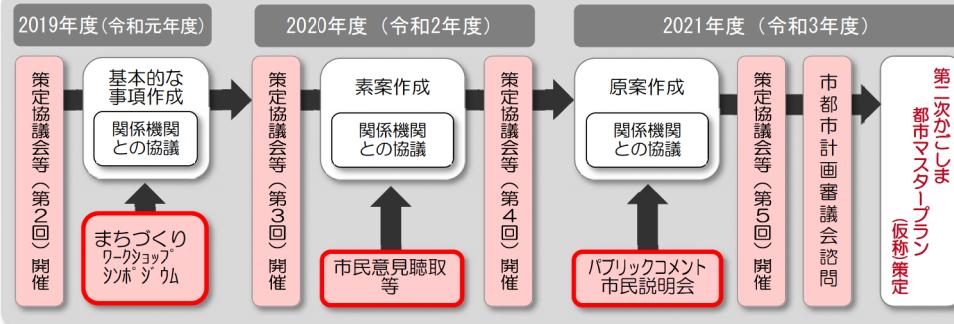
※資料：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）(H25.3 推計)

④ みなさまの意見を取り入れて策定ていきます

計画の策定は2021年度末を目指して実施しています。策定にあたっては、学識経験者や関係団体等によって構成される「策定協議会」で検討を進めるとともに、議会や都市計画審議会など、多様な関係者との調整を図ります。

また、市民のみなさまのご意見も計画に取り入れていくため、シンポジウム、市民説明会やパブリックコメント等を実施します。

■策定スケジュール



■ 市民・専門家等への意見聴取等